



令和8年度

若西ライフ



- 学校経営ビジョン
- 校歌と校章の由来
- 日課
- 教育活動の概要

- ・ 知……確かな学力の育成
- ・ 徳……豊かな人間性の育成
- ・ 体……健康な心と体

- ・ 若西キッズサポーター
- ・ ご家庭へのお願い、連絡等

- 別紙 1～8
- 校地・校舎図



R8 学校経営ビジョン

教育目標

校訓	すなおに	元気に	しんけんに
合言葉	にこにこ	はきはき	どんどん
めざす子ども	思いやり、認め合い、命を大切にする子	考え、伝え合い、見方・考え方を広げる子	挑戦し、励まし合い、創意工夫をする子
めざす学校	やりたいことを見つけ、かなえていく場所		

本校の特色

- ・地域や保護者と共に、子どもが育つ環境を整えます。
- ・「緑と花を育てる活動」を通して、命を大切にする心を育てます。
- ・「ファミリー(縦割り)活動」を通して、社会性を育てます。
- ・「名人タイム」を通して、コミュニケーション力を育てます。

子どもが育つ環境を整える ～よく見、よく聞き、丁寧に話す

- A 子ども・若西キッズサポーター(保護者・地域)・教職員と共働する学校づくり
- B 子どもの命や人権第一の安全・安心な学校づくり
- C 子どもの主体性や可能性を引き出す学校づくり
- D 子どもの意欲や探究心を育む授業を展開する学校づくり

今年度の重点取組

重点1 子ども主体性や可能性を引き出す場づくり

- ・学校・地域のよさを見つけ、よりよくしようとする思いの涵養
- ・緑と花を育てる活動
- ・ファミリー活動、学年間交流
- ・名人タイム、全校道徳
- ・あたり前(時・場・礼)の励行

重点2 意欲や探究心を育む授業づくり

- ・地域の資源(人・こと・もの)を巻き込む体験活動の充実
- ・子どもの意見・考えから作る学習課題
- ・学びをまとめ、次時に生かす振り返り
- ・ICT機器の効果的な活用
- ・学ぶ環境としての学習規律・ユニバーサルデザイン

重点3 心遣いができ、学び合う職員集団づくり

- ・みんなで子どもを支援する意識
- ・相談しやすく、学び合える雰囲気づくり
- ・よいこともよくないことも、情報を共有
- ・健康維持のためのタイムマネジメント

若林西小のシンボル

校章のデザイン 校歌の歌詞 決まる！！

◇……新設校、若林西小にふさわしい校章と校歌を制定しようという……
 ◇……ことで本年六月三日に校章・校歌制定委員会を発足させました。……
 ◇……そして六月三日、全区民のみなさんに、公募によってお願いした……
 ◇……校章と校歌の歌詞が、地区民のご協力と制定委員会の方のお骨折……
 ◇……りて、十一月一日にめでたく制定に致りました。この紙面をかり……
 ◇……て、経過の報告と披露をして厚くお礼を申しあげます。……

校章のデザイン

安田 実氏の作品に決まる

制定委員長 安田 政四



校章の由来

「若西」の書体をゴシックを基調とした逆三角形で構成し、未来を凝視して力強く、すくすくとはばたいて欲しいとの願いをこめて、描かれたものです。

特に「小」の字の左右のはねを牛の角に形どって、雄々しく、たくましい子どもの成長をこめて、デザイン化されました。牛の角は、若林西地区のかつての田園の風情をあらわすものです。

七月十日締切りで公募したところ十二点の応募がありました。各作品ともにねらいとアイデアがあつて、よい出来栄えでした。四回にわたる制定委員会で、図案・書体等について、校章としてふさわしく、わかりやすいものということで十分検討し、

安田実氏（若林西町）の作品二点にしほり、さらに修正を加えて、上の写真のようにまとまりました。

若林西小学校校歌

作詞 柴田信信

- 一、若草もえら春の日に
清くこゝろと磨きあひ
友情の花ひらく丘
あすの豊田をにないゆく
よい子が集う若西小
あゝ讚えあれわが母校
- 二、大地焼けつく夏の日に
たくましく身を鍛えあひ
健康の花燃えゆる丘
あすの愛知をにないゆく
よい子が集う若西小
あゝ誇りあれわが母校
- 三、稲穂が実る秋の日に
深く真理を学びあひ
文化の花の香る丘
あすの日本をにないゆく
よい子が集う若西小
あゝ誉れあれわが母校
- 四、木枯すこぼ冬の日に
高く理想を求めあひ
希望の花のひかる丘
あすの世界をにないゆく
よい子が集う若西小
あゝ栄えあれわが母校

若林西小の校歌・歌詞

柴田信信氏の作品に決まる

七月二十日締切りで公募したところ、四点の応募がありました。この四点について、制定委員会（8/16）で慎重に審議しましたが、小学生にはむづかしいとか曲がつけにくいとかで校歌となる歌詞がありませんでした。

制定委員会では、あらためて若林西小の先生方から、八月三十一日締切りで再募集することにしました。

先生方から出された作品を職員会で検討した結果、校長柴田信信氏の作品が選ばれました。専門家の添削を経て、制定委員会（9/9）（10/28）で一部修正を加え、上の歌詞が決まりました。

この歌詞は全体をやさしいことばで、七五調の定型でまとめてあります。学校目標の知・徳・体をそれぞれ三番・一番・二番にとり入れていきます。譜調を考えると、六節は高岡にかけて丘で統一し、七節八節は若西小のよい子達に期待をこめて、「明日の」をにないゆく」で統一し、最後は盛り上げと、若西小のりっぱな伝統が築かれていくことを願って、「ああ」あれわが母校」でまとめてあります。

このあと曲をつけて、昭和五十四年二月三日の体育館竣工記念式典の場で、校旗の披露と同時に発表されます。

日課

	時刻	月	火	水	木	金	
登校時間	8:10(開門) ~ 8:20						
朝の学習	8:30 ~ 8:45				読み聞かせ	名人タイム	
朝の会	8:45 ~ 8:55						
第1校時	8:55 ~ 9:40	コミュニケーション能力のうち、特に、「伝える力」と「聴く力」を高めるために行う、ショートエクササイズ					
第2校時	9:50 ~ 10:35						
若西タイム	10:35 ~ 10:55						
第3校時	10:55 ~ 11:40						
第4校時	11:50 ~ 12:35						
給食	12:35 ~ 13:15						
清掃	13:20 ~ 13:35						
なかよしタイム	13:35 ~ 13:55				13:15~13:35		
第5校時	13:55 ~ 14:40				13:35~14:20		
第6校時	14:45 ~ 15:30	クラブ 4~6年 委員会 5,6年	3~6年	3~6年		4~6年	
帰りの会	15:30 ~ 15:40				14:20~14:30		

※原則月末の金曜日は、5時間下校15:05一斉下校をします。(年間行事予定や月予定で、日にちをお知らせします。)

※クラブ活動は、10程度のクラブを開設し、年間6回実施します。

※木曜日以外でも、会議や教員研修により、一斉の早下校を行うことがあります。

	月	火	水	木	金
1年生	5時間	5時間	5時間	5時間	5時間
2年生	5時間	5時間	5時間	5時間	5時間
3年生	5時間	6時間	6時間	5時間	5時間
4年生	委員会日 5時間 クラブ日 6時間	6時間	6時間	5時間	6時間
5年生	6時間	6時間	6時間	5時間	6時間
6年生	6時間	6時間	6時間	5時間	6時間

下校時刻	5時間下校	15:05
	6時間下校	15:50
	木曜日一斉下校	14:45

若西小が めざす授業	意欲や探究心を育む授業づくり
	<p><基本的な授業スタイル></p> <p>始め：知りたい、学びたい、解決したい気持ちを高める 前時の振り返りを生かし、つながりをもたせる</p> <p>なか：ペア・グループ・全体で意見をとことん聴き、考えをつなぐ 切り返しの発問で、考えを揺さぶり、深める</p> <p>終り：どんな力が身に付いたか、肯定的に振り返る</p>
	<p>● 次の4点を重視し、問題解決のための学び方を身に付けます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の資源(人・もの・こと)を巻き込む体験活動の充実 ・子どもの意見・考えから作る学習課題 ・学びをまとめ、次時に生かす振り返り ・学ぶ環境としての学習規律・ユニバーサルデザイン



学習指導要領への対応

基礎基本の習得	<ul style="list-style-type: none"> ● 定着度を図るテストを定期的に行います <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて若西タイムなどに、個別で補習を行う 																
宿題と自主学习	<ul style="list-style-type: none"> ● 宿題の他に、自主学习を推奨します <ul style="list-style-type: none"> ・特に、4・5・6年は「くすのきノート」で自主学习の力をつける <例> 探究学習、日記、読書、計算、漢字、予習、復習など <時間の目安> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>学年</td> <td>1年</td> <td>2年</td> <td>3年</td> <td>4年</td> <td>5年</td> <td>6年</td> <td>単位</td> </tr> <tr> <td>時間</td> <td>10</td> <td>20</td> <td>30</td> <td>40</td> <td>50</td> <td>60</td> <td>(分)</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・学習用タブレットを毎日持ち帰り(1年生以外)、キュビナなどで基礎基本の定着を図ったり、調べ学習で探究したりして活用する ・学習用タブレットの使用ルールを守る 	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	単位	時間	10	20	30	40	50	60	(分)
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	単位										
時間	10	20	30	40	50	60	(分)										
特別支援教育	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の支援計画・指導計画を立て、保護者との支援の連携 ・小中の連携を図り、社会的な自立に向けた支援の充実 																
図書館教育	<ul style="list-style-type: none"> ● 読書は読解力・想像力・気持ちをくみ取るなどを育てます <ul style="list-style-type: none"> ※若西は市内で初めて「読み聞かせ」をした学校です ・学校図書館での貸し出し冊数：通常一人2冊 ・教育相談週間に、30分の読書時間を確保 ・学校司書と連携した「調べる学習」などの探究的な学習の重視 ・ボランティアグループ「たんぼぼ」の読み聞かせによる想像力の醸成 																
道徳科の授業	<ul style="list-style-type: none"> ● 自分を見つめ、互いに認め合いながら、よりよい生き方を考えます <ul style="list-style-type: none"> ・若西スタイルで、子どもの問題意識を大切にする ・子ども同士の対話と振り返りを大切にする 																
ICT教育	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な授業場面で、効果的にICTを活用します ・プログラミング学習を行い、論理的思考力を育成します 																
外国語の授業	<ul style="list-style-type: none"> ・担任又は英語専科教員とALT（外国人講師）による授業 																



おもに学級

学級活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 当たり前が当たり前できるようにします <ul style="list-style-type: none"> ・時計を見て、行動する(時を守る) ・自分の持ち物や机・いす等の整理整頓をする(場を清める) ・おはよう、ありがとう、ごめんね等のあいさつをする(礼を正す) ● よさを見つけ、認め合う場をつくります <ul style="list-style-type: none"> ・朝の会で前向きになる話を教師(子ども)がする ・帰りの会で「よいこと見つけ」をし、拍手で称え合う ● 自分たちで目標に向かう姿勢を育てます <ul style="list-style-type: none"> ・係活動やボランティア活動を推進する ・学級会で目標や振り返りをし、問題を解決する ・ハートボードを活用して視覚化する
給食活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 必要な栄養を適切にとる大切さを学びます <ul style="list-style-type: none"> ・静かに速やかに衛生的に配膳し、食事の時間を確保する ・苦手なものにも少しでも挑戦する(無理させない) ・アレルギーへの対応は、保護者と連携し複数の目でチェックする



おもに学校全体

緑と花の活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 緑と花を育てる活動を通して、命を大切にできる心を育みます <ul style="list-style-type: none"> ・どの学年も、緑や花と関わる活動を位置付ける ・3年の総合的な学習では、「花育」として種から育てる ・グリーン大作戦を、ファミリー班(縦割り班)で実施する
ファミリー活動	<ul style="list-style-type: none"> ● ファミリー班(縦割り班)を通して、社会性を育みます <ul style="list-style-type: none"> ・担当教師の支援のもと、子どもが子どもから学ぶ場とする ・清掃活動を、ファミリー班で行う ・高学年が企画したファミリー遊びを、ファミリー班で行う ・思いや考えを話し合う全校道徳を、ファミリー班で行う
名人タイム	<ul style="list-style-type: none"> ● 「伝える力」「聴く力」を中心としたコミュニケーション力を育みます <ul style="list-style-type: none"> ・毎週金曜日の朝の時間に位置付け、全校で実施する ・段階を踏んだ伝える力、聞く力のスキルを習得する ・様々な考えに触れ、見方・考え方を広げる
清掃活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 自分たちが使うところを、自分たちで整えます <ul style="list-style-type: none"> ・美化委員会を中心に、全校で清掃方法を統一する ・基本清掃にプラスした気づき清掃を促す ・振り返りの時間を確保し、互いの頑張りを認め合う
委員会活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 創意工夫をし、やりたいことをかなえる場とします <ul style="list-style-type: none"> ・委員会活動(5・6年)を中心に、主体性を引き出す <昨年度の主な活動> 児童集会(1年生を迎える会、6年生を送る会) あいさつ運動 図書館まつり 若西ギネス 若西フェスティバル等



体

体力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ● 体育の授業や放課(若西タイム・なかよしタイム)を通して、体力の向上に努めます ・プロの選手や専門家を招き、体の使い方や運動の楽しさを学ぶ
運動会	<ul style="list-style-type: none"> ● 体力の向上と学級・学年の回結力をめざします ・熱中症対策として、10月下旬から11月上旬に開催する
病気・けが等での保護者の迎え	<ul style="list-style-type: none"> ● 次の場合、保護者に連絡し、迎えをお願いします ・目安として体温が37.5℃を超えたとき ・頭部打撲などの頭のけが・目のけが・歯のけが ※その他、状況に応じて、緊急連絡をする場合があります



心

メディアコントロール教育	<ul style="list-style-type: none"> ● スマホ等のメディアの使い方の教育を推進します ・効果を高めるために、小・中学校で連携して実施する
スクールカウンセラー 吉川 綾 先生	<ul style="list-style-type: none"> ・主に水曜日、保護者や子どもと面談を行います。教頭や担任を窓口にて予約ができます。電話等でお気軽にご相談ください
心の相談員	<ul style="list-style-type: none"> ・校内はあとラウンジで、子どもが気軽に相談できる居場所を提供します



健康

早ね・早起き・朝ごはん	<ul style="list-style-type: none"> ● 早寝・早起き、十分な睡眠時間の確保をお願いします ・低学年は9時、中・高学年は10時までに寝床に入るような家庭生活をお願いします ● 朝ごはんをお願いします。朝ごはんは脳のエネルギーになります
健康診断	<ul style="list-style-type: none"> ・身体計測、内科、歯科、視力、尿、結核は全学年実施 ・聴力は1.2.3.5年、心電図は1.4年実施 ・耳鼻科、眼科は1.2年隔年実施

安全

登下校	<ul style="list-style-type: none"> ● 通学班世話人・ボランティア等と連携し、安全な登下校を進めます ・登下校情報交換会で、通学班世話人が通学班・通学路を選定 ・月1回の通学班会（ミニ通学班会含む）による安全指導 ・「こども110番の家」の周知 ・熱中症等の暑さ対策
避難訓練	<ul style="list-style-type: none"> ● 自分で自分の身を守るようにします ・緊急時のダンゴムシスタイルの徹底 ・火災・地震・不審者対応の3つの訓練を実施
施設・設備	<ul style="list-style-type: none"> ● 毎月1回、10日に施設の安全点検を行っています ・必要に応じた緊急点検、修繕を実施 ・遊具の点検や木の伐採等は、県や市と連携して実施



若西キッズサポーター…若西小の子どもたちに関わるすべての保護者・地域の皆様

学校の支援団体 ●子どもが育つ環境を整えます

登下校 情報交換会	・通学班世話人…通学班編制、通学路・集合場所の選定、通学路要望、通学班の諸問題の相談役
PTA	・役員…学校行事の支援、運営委員会 ・園芸委員…花壇用の種まき・移植・定植(年6回)、水やり ・環境整備委員…奉仕作業準備(年2回)、資源回収(年3回)、水やり
PTA OB会	・池の清掃、緑のカーテン設置、廊下のワックスがけ、施設設備の修繕等
地域学校 共働本部	・地域コーディネーターが、お便り「TUNAGU」で、学年行事・授業のサポートを募集します ・共働本部に所属するグループが、様々な活動を行っています

学年行事・授業のサポート

豊かな学びのために、
ご参加ください！



全校対象

1年生	・アサガオリースづくり(11月)
2年生	・夏野菜(5月) ・大根：種まき(9月)・町たんけん(10月)・大根パーティー(12月)
3年生	
4年生	・生き物調査(9月)
5年生	・玉止め玉結びボランティア(9月) ・調理実習(10月) ・ミシンボランティア(2月)
6年生	・ミシンボランティア(6～7月)

共働本部に所属するグループ

登下校見守り隊	：児童の登下校に合わせて引率・立哨をしていただきます
たんぼぼ	：年間7回、木曜日の朝の時間に絵本の読み聞かせをしていただきます
わたげ	：本の修理や図書館装飾、クリスマスカード作り等を行っていただきます
PLUS+	：さまざまなボランティアに協力して下さる、マルチボランティアグループです
クラブ講師	：月曜日のクラブの講師です(手作り絵本、消しゴムはんこ)
学習サポーター	：授業やICT機器のサポートです
ひだまり 居場所事業	：放課後児童クラブとは別に給食後の下校後～16時50分の間、校内で保護者の迎えや兄弟下校までの時間を過ごすことができる場所です。(2階少人数教室を利用) 低学年児童が下校で一人になってしまう場合や、習い事や通院のお迎えのときに利用できます。費用はかかりません。登録が必要です。(全学年対象・6年間有効) ：夏休みの学習支援「未来塾」を実施します(若林交流館)

学校運営協議会

・会議を年2回実施し、学校運営に関するアドバイスと学校評価への提言をしていただきます

ご家庭へのお願い、連絡等

<p>教職員の勤務</p>	<p>【参考】本校職員の勤務時間 午前8時20分～午後4時50分</p> <ul style="list-style-type: none"> ●午後4時50分以降の学校への訪問について <ul style="list-style-type: none"> ・教職員本人の承諾や事前の約束、緊急時や特段の事情がある場合を除き、原則勤務時間を過ぎた時間に、教職員を訪ねることはご遠慮ください。 ●午後4時50分以降の学校への電話連絡について <ul style="list-style-type: none"> ・原則午前8時～午後5時の間に電話等をお願いします。時間外の電話については翌日以降の折り返しになる場合があります。 ・上記時間でも、職員が在籍していない場合は電話が繋がらない場合があります。 ・メッセージ付き電話が導入されています。(午後6時～翌日午前8時) ●下校後や休日の対応 <ul style="list-style-type: none"> ・学校管理下の教育活動中に生じたこと以外について、原則、学校が対応することはありません。 ・土日祝日などの休業日は、学校に教職員がいても対応はできません。
<p>きずなネット ※別紙2参照</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●必ず登録をお願いします。 ・スマートフォン、携帯電話を替えたときなど、別紙7で再登録をお願いします。
<p>出欠席・遅刻・忘れ物 ※別紙3参照</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●欠席・遅刻・早退の場合 <ul style="list-style-type: none"> ・きずなネットで、8時30分までに連絡をしてください。 ・集合場所で、通学班の班長に伝えてください。 ・数日欠席することがわかっている場合、あらかじめその日付に入力ができます。 ●遅刻・早退、忘れ物を届ける等でご来校される際、防犯上職員室に声をかけてください。
<p>登下校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●8時10分開門、8時20分までに正門を通るよう、通学班登校をお願いしています。 ・交通安全のため、黄色の帽子を必ずかぶります。 ・集合時刻に遅れた場合、児童だけで登校することは絶対にないようお願いします。 ・特別な場合や体調不良以外での送り迎えは避け、通学班登下校をお願いします。 ●一斉下校でやむを得ずお迎えをする場合、全体でのあいさつ後に児童を引き取ってください。
<p>服装・身なり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●学校生活に適した服装・身なり <ul style="list-style-type: none"> ・体育がある日は、体操服で登校します。 ・学習に必要なものは、持ってきたり身に付けたりしないでください。 ・肩出しシャツやおなかが見えそうな短い丈の服、ひざやもの辺りの肌が見えるズボン、目立つ髪色等はお止めいただき、安全面や健康面に配慮した服装・身なりをお願いします。
<p>授業参観</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもたちが授業で学び合う姿をぜひご覧ください。 ・4月、6月、9月、1月に授業参観を行います。 ・1月は、学習発表会と書き初め展を兼ねています。 ・この他、様々な学年行事の際、自由にご参観ください。特に保護者案内は出しません。月予定や学年だよりをご覧ください、緑の腕章をつけて、徒歩か自転車でおいでください。
<p>懇談会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・7月中旬(全員)と12月初旬(希望制)に懇談会を行います。(原則、子どもは同席しません)
<p>教育相談</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・6月、10月、2月の年3回、子どもと教員で教育相談を行います。 ・この期間、保護者にもアンケートを実施します。気になること等をご相談ください。
<p>保護者アンケート</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい学校経営に向けての保護者アンケート(11月)にご協力ください。
<p>学校ホームページ ※別紙4参照</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●学校だよりを学校HPの機能に移行しています。 ・子どもたちの学校生活を中心にお知らせしますので、ご覧ください。 ・チラシは極力電子化し、きずなネットで更新情報をお伝えします。
<p>校外での約束</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもだけで外出するときは、行き先・帰宅時刻を必ず伝え、暗くなる前に家に帰ります。 ・子どもだけでゲームセンターやカラオケボックス、映画館等には行きません。 ・友達の家に泊まったり、自分の家に泊めたりするのは止めましょう。 ・自転車に乗るときは必ずヘルメットをかぶります。スケーターは公道では禁止です。 ・交通事故にあったとき、不審者被害にあったときは、すぐに警察に連絡してください。その後、学校にも連絡をお願いします。 ・スマホやパソコンの使い方については、家の人と相談して約束やマナーをつくりましょう。 ・SNSを利用したいじめ、悪口等が、全国であります。ご家庭でのスマホ等の活用の仕方については、原則、保護者に責任があります。子どもが、どんな使い方をしているか、常に正しい使い方をしているか確認をお願いします。

保護者の皆様

豊田市立若林西小学校長

熱中症の対策について

熱中症事故防止のためマニュアルに基づき、下記のとおり熱中症等の事故防止対策を行いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 期間

- およそ 5 月～9 月
※暑さ指数 (WBGT) が 28 度を超える日が続く期間を目安とします。

2 持ち物など

- 飲料等
 - ・ 麦茶やスポーツドリンクなど、多めの水分
 - ※ステンレスの水筒内に傷やさび等がある場合は、食塩水やスポーツドリンクを入れないようにしてください。
 - ※大きな水筒がない場合、水筒を 2 つにするなどご配慮ください。
 - ※ペットボトルを凍らせて持たせるなど、水筒でなくてもかまいません。
- ・ 塩分を補給できるタブレット等
- 衣類等
 - ・ 首に巻くタオル (ネッククーラー等)
 - ・ ランドセルに代えて、リュックサック (ロッカー内に入る大きさ)
 - ・ つば広や風通しの良い帽子 (ロッカー内に入る大きさ)
 - ・ 体育時の吸湿・速乾素材のシャツ (色は不問)
 - ※日傘等の傘さし登下校は、6 月からの予定です。

3 熱中症が心配される中での学校教育活動

- 活動制限
 - ・ 暑さ指数 (WBGT) をもとに、以下の活動を制限する場合があります。
 - ※長放課の外遊び
 - ※外清掃や体育館清掃
 - ※校外学習及び校地内での野外観察等
- 授業中
 - ・ 熱中症が心配される場合、活動する場所に水筒を持ち運びます。
 - ・ 給水タイムを設けるほかに、自由に給水ができます。

4 健康状態の確認

- 健康観察
 - ・ 学級での健康観察を朝と下校前の 2 回行います。
 - ・ 長放課の後の授業開始前に健康観察を行います。

【裏面に続きます】 →

5 校外学習

- 熱中症等が心配される場合に限定し、校外学習の前日までに「当日確認票」を配付します。校外学習当日の朝、ご記入の上、忘れずにお子様にもたせてください。

月 日 () ← (当日の朝に記入)

若西ライフ別紙 1: 暑さ対策にありますように、当日の朝、お子様を通じてご提出ください。

年 組 番 児童氏名

保護者氏名

1 問診 ※ () に○を記入してください。

() 睡眠はとれましたか () 朝食をとりましたか

() 体温は平熱どおりですか

() 体の痛みや心配なところはありませんか

(ある場合記入:)

2 校外学習の参加について

※お子さんの健康状態によって学校で不参加の判断をさせていただく場合もあります

() 参加します

() 参加しません → (対応方法)

3 当日のみ緊急連絡先に変更がある場合の連絡先

(名前 続柄) 連絡先 ()

- ・修学旅行や山の学習のような宿泊を伴う行事については、別の方法で当日に確認します。

6 その他

- ・全教職員を対象に熱中症防止の研修を実施し、情報及び行動の共有を図ります。
- ・熱中症の情報について、きずなネットやホームページでお知らせする場合があります。
- ・経口補水液や塩分を学校で用意し、必要に応じて使用します。
- ・登下校中に給水タイムを設けます。
- ・期間を設定し、傘さし登下校を推奨する予定です。
- ・猛暑を考慮して、日課や行事の変更を行うことがあります。
- ・エアコンを適切に運用し、児童の学習環境の維持を図ります。

<問い合わせ>

担 当 教 頭

電 話 5 2 - 2 8 2 1

F A X 5 2 - 9 6 6 1

きずなネット 連絡網登録方法

保管してください

連絡網名：若林西小学校保護者連絡網

Step.1 アプリのインストール・初期設定



- ① 左のバーコードを読んでください。
- ② 「きずなネット」をインストールして、アプリを開いてください。
- ③ 「アプリの利用規約」「プライバシーポリシー」に同意してください。
- ④ プロフィール登録設定をしてください。
- ⑤ 初期設定を完了してください。

連絡網の登録は下の Step.2 へ ▼

Step.2 連絡網の登録(追加の登録・変更もこちらから)

- ① きずなネットアプリのホーム画面「きずなネット連絡網の登録はこちら」を押してください。
- ② 右の【登録用バーコード】を読んでください。
- ③ 表示された項目に沿って登録してください。
 - ・お名前の入力欄はフルネームで登録
 - ・グループ選択が表示された場合は受信希望のグループを選択
- ④ 登録状況を確認してください。
- ⑤ 「連絡網」でタブの表示を確認できたら完了です。

【登録用バーコード】



○登録状況の確認 / 設定解除方法

アプリ画面右下の「設定」で登録状況の確認および設定の解除ができます。

○ユーザ登録のお願い

ユーザ登録(TCID 登録)をしていただくと、機種変更でアプリを再インストールした場合でも、データを引き継いでのご利用が可能です。アプリ画面右下の「設定」から登録が可能です。

<メールでの受信方法>

- (1) 下記アドレス宛に空メールを送信します。

m.rpsc.tyt@kizuna.chuden.co.jp

- (2) 返信メールが届いたら、返信メール内の URL をクリック、画面項目に沿って登録します。
※返信メールが届かない場合 @kizuna.chuden.co.jp からのメールが受信できるよう受信許可設定を確認してください。

○追加登録 / 変更 / 解除方法

上記 (1) から追加登録 / 変更 / 解除が実施できます。

登録に関するお問い合わせ

きずなネット

検索

<http://kizuna.chuden.jp/help/>

☎ 0120 - 342 - 089

平日 9:00 - 12:00 / 13:00 - 17:00

✉ info@cep.jp



中部電力



きずなネット 欠席連絡方法

アプリで簡単 3 ステップ

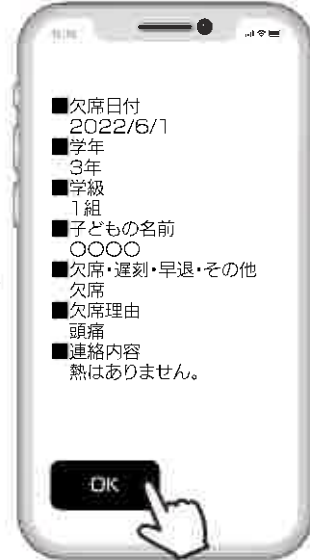
STEP 1 連絡網をひらいて
欠席連絡ボタンを押します



STEP 2 フォームに欠席内容を入力
して次へボタンを押します



STEP 3 入力した内容を確認して
OKボタンを押します



- メールで登録している方の欠席連絡方法(アプリで登録いただいている方はご利用できません)
- Step ① 右のメール専用の共通 QR コードを読み取ってください。
 - Step ② 連絡網を受信しているメールアドレスを入力して、送信します。
 - Step ③ 返信メール内の URL をクリックします。
 - Step ④ 表示された画面で情報を入力します。



【よくあるご質問】

- Q** アプリでメールによる欠席連絡はできますか？
アプリで連絡網を受信されている方は、メールによる欠席連絡はできません。
- Q** メールアドレスを送信しても返信メールが届きません。
メールアドレスは連絡網を受信しているアドレスの入力をお願いします。アドレスの相違、入力間違いをしている場合は、返信メールが届きません。
- Q** 入力してもエラー表示が出て連絡ができない。
学校や園によって締切時刻を設定されている場合や内容確認が終わった場合にエラーが表示されます。その場合は恐れ入りますが直接ご連絡をお願いします。
- Q** 日付や入力を間違えて入力した場合はどうしたら良いですか？
登録内容の修正や取消については、アプリ、メールそれぞれ上記 STEP①から実施できます。登録した内容を確認し、編集 / 更新を行ってください。

ダウンロードはこちらから >>



きずなネット

検索



<http://kizuna.chuden.jp>

※連絡網の登録は学校から配布される案内文書が必要です

欠席の連絡方法についてお願い

豊田市立若林西小学校
校長 加藤 佳子

日頃は、本校の活動に対しご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。
さて、この度、本校では児童の欠席連絡手段としてスマートフォンのアプリや携帯電話を使った「欠席連絡システム」をしています。

- ◆ 時間帯を気にせず、早朝などでの連絡も可能となります。
- ◆ 話中で連絡できない状態がなくなります。



より早く、より確実に連絡を伝えることができますので、
欠席の連絡は「欠席連絡システム」をご利用ください。

以上

- ※ご兄弟がともに欠席する場合は、一人ずつ連絡してください。
- ※入力誤りなど修正が必要な場合は、再度正しい内容で連絡してください。
- ※インフルエンザ等一定期間欠席する場合、もれを防ぐため各日入力してください。

★「欠席連絡入力」方法は裏面をご覧ください。




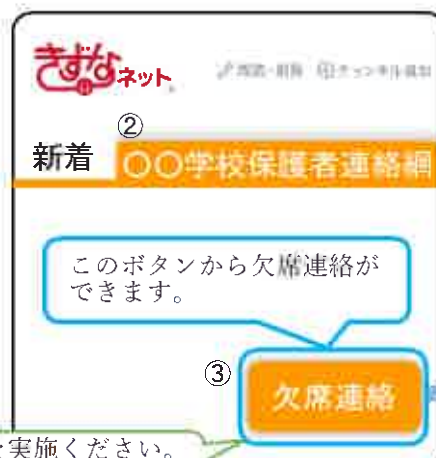
- ※今回の「欠席連絡システム」は中部電力株式会社の「きずなネット」サービスを利用します。
- ※利用にはインターネット契約をした携帯電話/スマートフォンが必要です。（パソコンでも可能）
- ※「欠席連絡システム」の登録や利用は無料です。（送受信など通常の通信料はかかります）
- ※後日、きずなネット学校連絡網にて、裏面の[欠席連絡 URL]をメールでもご連絡します。
欠席連絡の際に必要なため、本文書および、そのメールは1年間保管しておいてください。

「欠席連絡入力」方法



●きずなネットアプリからの欠席連絡

- ① スマートフォンのきずなネットアイコン  をタップ
- ② 欠席連絡する学校の[連絡網]チャンネルをタップ
- ③ [欠席連絡]をタップし、表示された画面で欠席連絡を入力



表示がない場合は、アプリのバージョンアップを実施ください。
最新の場合は、学校から連絡される開始日までお待ちください。

●きずなネットアプリ以外からの欠席連絡

- ① 右記の<欠席連絡バーコード>を読み取るか、
下記<欠席連絡URL>を入力して、連絡画面にアクセス
- ② 表示された画面で欠席連絡を入力

<欠席連絡バーコード>



<欠席連絡 URL>

<https://cep.jp/ai/sys/kizuna-abs/parent/index.html?identNo=680126223>

●「欠席連絡入力」画面（きずなネットアプリとアプリ以外で共通です。）

学校名/園名	<input type="text" value="〇〇学校"/>	⇒ 連絡前にご確認ください。学校毎に入力画面が異なります。
欠席日付	<input type="text" value="2021 03/ 23"/>	⇒ 当日が初期表示されます。変更可能です。
学年	<input type="text" value="選択してください"/>	⇒ お子さまの学年を選択
学級	<input type="text"/>	⇒ お子さまの学級を入力
お子さまのお名前	<input type="text"/>	⇒ お子さまのお名前を入力
種別	<input type="radio"/> 欠席 <input type="radio"/> 遅刻 <input type="radio"/> 早退 <input type="radio"/> その他	⇒ 左記から一つ選択
保護者名	<input type="text"/>	⇒ 保護者さまのお名前を入力
メールアドレス	<input type="text"/>	⇒ 任意です。入力すると入力完了時と担任確認時にメールで通知します。
理由等の連絡事項	<input type="text"/>	⇒ 欠席理由等を入力

※入力した内容は修正できないため、修正が必要な場合は、再度正しい内容で入力してください。

保護者の皆様

豊田市立 高岡中学校長
豊田市立 若林東小学校長
豊田市立 若林西小学校長

地震・風水害等における児童生徒の登下校について（連絡）

日ごろは、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、豊田市立学校防災計画の変更にともない、見だしのことについて本年度は下記のように対応をします。ご理解とご協力のほどよろしく申し上げます。

記

地震

1 市内で震度5弱以上の地震が発生した場合

(1) 登校前

- 学校から連絡があるまで自宅待機

(2) 登校中

- 学校より家が近い ⇒ 帰宅し、自宅待機
- 家より学校が近い ⇒ 登校し、(3)の対応

(3) 登校後

- ①小学校は、保護者の迎えにより下校をする。
- ②中学校は、速やかに下校をする。

※上記①及び②は、きずなネットで学校から保護者への連絡ができない状況でも実施します。

2 その他

- ・児童生徒のお迎え時には、学校への電話連絡はせず、直接ご来校ください。情報収集や安全確認を優先するために、ご理解とご協力をお願いします。

【裏面に続きます】 →

風水害

1 暴風警報・特別警報発令

※次の範囲のいずれか：「愛知県全域」「西三河北西部」「豊田市」「豊田市西部」

- (1) 午前6時まで解除された場合 → 平常授業を実施します。
※ただし、登校が危険な場合は保護者の判断で自宅待機も可とします。
- (2) 午前6時過ぎて解除 引き続き解除されない → 授業中止
- (3) 児童生徒登校後に発令された場合 → 授業を中止し、一斉下校します。
お迎えをお願いする場合があります。

2 下の(1)(2)に関する「高齢者等避難」が発令された場合

- (1) 土砂災害に関する気象情報が、高岡中学校区に発令された場合
- (2) 河川の氾濫に関する気象情報が、下記の対象区域のいずれかに発令された場合

・若林西町 ・若林東町 ・吉原町 ・高美町

- 発令された区域を校区とする小中学校は、上の「1 暴風警報・特別警報」と同様の対応をします。

3 その他

- ・風水害等の影響により通学路が通行不能や通行危険な状態と判断された時は、児童の登校を見合わせ、家庭で待機させるとともに、学校へ連絡してください。その場合、欠席・遅刻になりません。
- ・天候の急変が予想されるような緊急の場合、暴風警報等が発令されていなくても、必要に応じて集団下校等の対応を行います。

<問い合わせ>

担 当 教頭

電 話 52-2821

F A X 52-9661

<参考> 給食の中止について

暴風警報等が予想される場合、前日でも給食中止の決定がなされることがあります。その際は、きずなネット等でお知らせします。

保護者の皆様

豊田市立若林西小学校長

登下校時の雷等への対応について（お願い）

登下校時に落雷の危険性が高いときの対応を原則下記のように対応します。ご理解とご協力をお願いいたします。

記

1. 落雷の危険性が高いと判断する状況

「西三河北西部」「豊田市西部」に【雷注意報】が発表されており、学校周辺で入道雲や黒雲、突風や急な気温低下、激しい雨、雷鳴又は雷光などが認められるとき

(1) 登校時

- ①原則として各ご家庭の判断で、自宅待機をお願いします。
- ②登校が午前10時を過ぎるときは、学校まで連絡をください。安全第一の対応ですので、登校が遅れても遅刻扱いにはなりません。
- ③必要に応じて、きずなネットにて対応について連絡をします。(午前7時15分ごろ)
※きずなネットがない場合は、通常時刻の登校と判断してください。

(2) 下校時

必要に応じて、きずなネットで対応について連絡をします。(午後2時ごろ)
※状況に合わせ、午後2時以前や下校時刻直前、複数回発信する場合があります。

㊦短時間で天候回復の見込みがある場合

- ・下校をしばらく見合わせ、気象情報を確認したうえで下校させます。
- ・ご家庭の都合等で、定時のお迎えは可能です。
- ・ほたる利用者は、安全を確認しながら施設に移動します。

㊧しばらく天候回復が見込めない場合

- ・保護者へのお迎えを依頼し、児童の引き渡しをします。
※運動場がぬかるんでいますが、運動場に駐車をお願いいたします。
- ・ほたる利用者は、安全を確認しながら施設に移動します。

2. その他

暴風警報・特別警報・高齢者避難等に関連する情報が発表された場合
「若西ライフ別紙3」にしたがって対応します。

お問い合わせ 教頭 52-2821

裏面あり

雷から身を守るには

雷鳴が聞こえるなど雷雲が近づく様子があるときは、落雷が差し迫っています。以下のことを念頭に速やかに安全な場所へ避難することが、雷から身を守るために有効です。

雷に遭遇した場合は安全な空間へ避難

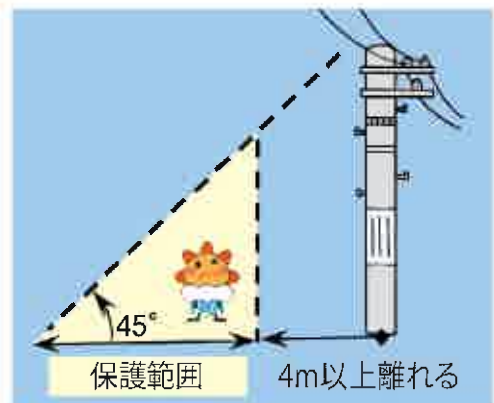
雷は、雷雲の位置次第で、海面、平野、山岳などところを選ばずに落ちます。近くに高いものがあると、これを通して落ちる傾向があります。グラウンドやゴルフ場、屋外プール、堤防や砂浜、海上などの開けた場所や、山頂や尾根などの高いところなどでは、人に落雷しやすくなるので、できるだけ早く安全な空間に避難して下さい。

鉄筋コンクリート建築、自動車（オープンカーは不可）、バス、列車の内部は比較的安全な空間です。また、木造建築の内部も基本的に安全ですが、全ての電気器具、天井・壁から1m以上離れれば更に安全です。

安全な空間に避難できない場合の対応

近くに安全な空間が無い場合は、電柱、煙突、鉄塔、建築物などの高い物体のてっぺんを45度以上の角度で見上げる範囲で、その物体から4m以上離れたところ（保護範囲）に退避します。高い木の近くは危険ですから、最低でも木の全ての幹、枝、葉から2m以上は離れてください。姿勢を低くして、持ち物は体より高く突き出さないようにします。雷の活動が止み、20分以上経過してから安全な空間へ移動します。

なお、保護範囲に退避していても、落雷地点の近くで座ったり寝ころんでいたりしていると、地面に接触している身体の部分に、しびれ、痛み、ヤケドが発生し、ときには歩けなくなることがあります。



急な大雨や雷・竜巻から身を守るために

朝は晴れて良い天気だったのに、午後になったら天気が急変して突然の雷雨に・・・こんな経験をされた方も多いと思います。

この天気の急変の原因は、「積乱雲」（せきらんうん）という雲です。発達した積乱雲は、時に、「急な大雨」「雷」「ひょう」「竜巻」などの激しい現象を引き起こし、これらによって毎年のように死傷事故が起きています。

これらの事故は、ちょっとした心がけと行動で防ぐことができますので、是非、このコーナーの知識をお役立てください。

また、防災啓発ビデオ「急な大雨・雷・竜巻から身を守ろう！」も、併せてご覧ください。

保護者の皆様

豊田市立若林西小学校長

弾道ミサイル発射に係る授業の取扱い等について

Jアラートの緊急情報が愛知県に発信された場合の本校における授業の取扱い等を下記のとおりとします。ご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 登校前にJアラートの緊急情報が愛知県に発信された場合

- ・児童は自宅待機とします。
- ・「日本の上空をミサイルが通過し、領海外に出たとの情報」や「日本の領海外へ落下したとの情報」が発信された場合は、自宅待機を解除しますので、児童生徒は速やかに登校することとします。
- ・「日本の領土・領海内へ落下したとの情報」がJアラートにより愛知県に発信された場合は、児童生徒は自宅待機を継続します。
- ・その後の対応については、学校から児童生徒・保護者の皆様へはきずなネットや学校ホームページ等で連絡します。

2 登校後にJアラートの緊急情報が愛知県に発信された場合

- ・学校活動を中断し、児童の安全を確保します。
- ・「日本の上空をミサイルが通過し、領海外に出たとの情報」や「日本の領海外へ落下したとの情報」が発信された場合は、児童生徒は学校活動を再開します。
- ・「日本の領土・領海内へ落下したとの情報」がJアラートにより愛知県に発信された場合は、児童生徒は安全確認ができるまで校内の安全な場所で待機します。
- ・安全確認ができ次第、学校活動の継続等を行います。学校の対応については、保護者の皆様へは学校メールや学校ホームページ等で連絡します。

(注意)

- ・Jアラートの緊急情報が愛知県に発信されるのは、「中部・近畿・中国地方」への落下または通過が予測される場合です。
- ・弾道ミサイル落下時の行動については、内閣官房ホームページ（国民保護ポータルサイト）に掲載されていますので、ご確認ください。

<問い合わせ>

担 当 校務主任

電 話 52-2821

F A X 52-9661

保護者の皆様へ

豊田市立若林西小学校長

児童の携行品に係る配慮について

児童の登下校における負担を軽減するため、児童の携行品について下記のとおり対応します。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

記

1 常に学校に置いておくもの

- ・教科書や教具
教科書以外・・・ 書写ノート、明るい心、ことばのきまり、
社会資料集、とよた、理科ワーク、
笛のひびき、リコーダー、鍵盤ハーモニカ、
道徳ファイル、探検バッグなど

2 必要なときだけ持参・持ち帰りさせているもの

- ・宿題に必要な教科書・ノート
- ・絵の具セット、習字道具
- ・特に重量があるものについては、懇談会等の機会に保護者に持参・持ち帰りを依頼する場合があります。
例：栽培セット
- ・長期休業1週間前から、お道具箱や習字道具などを計画的に持ち帰るように指導します。
- ・熱中症の対策として、必要な場合、各学年に応じて、持ち帰りの用具を減らします。

3 その他

- ・学習用タブレットは、毎日持ち帰ります。(1年生は担任の指示による)
- ・探検バックや道徳ファイルのように、学年をまたいで学校で保管するものもあります。

<問い合わせ>

担 当 教務主任

電 話 52-2821

F A X 52-9661

保護者の皆様

豊田市立若林西小学校長

お便り・チラシ等の電子化について

紙削減のため、下記のとおり実施します。ご理解とご協力をお願いします。

記

1 学校に各団体等から直接依頼されるチラシ

- ・学校に直接依頼されるチラシについても市の方針にならい、原則、電子化します。
- ・チラシは学校ホームページに掲載し、きずなネットでその旨をお知らせします。
- ・月の給食献立表が電子化されています。

2 学校が作成する文書

(1) 通知や依頼・お知らせの文書

- ・学習用タブレットの Teams で、主に週末に配信します。その際、お子様の学習用タブレット活用状況をご確認ください。また、必要に応じてきずなネット配信や学校ホームページにも掲載します。

(2) 学年だより・月の行事予定

- ・紙で配布します。学年だよりは、学校ホームページにも掲載します。

(3) 学校だより

- ・紙配布の学校だよりはありませぬ。学校ホームページによる公開情報で学校の様子をご確認ください。また、必要な情報を適宜ダウンロードしてください。

3 その他

- ・QRコードは次のとおりです。ご登録をお願いいたします。



<問い合わせ>

担 当 教頭

電 話 5 2 - 2 8 2 1

F A X 5 2 - 9 6 6 1

若林西小学校 校地・校舎図



学校行事後にお帰りの際は、北門を左折にご協力ください。

学校行事や緊急時の
駐車について

お車でお帰りの際、南門
から出ることがないように
お願いします

校地面積	19,100 m ²
運動場面積	9,910 m ²
建築総面積	3,420 m ²